

入札監理小委員会における審議の結果報告
研究開発推進事業等の実施に係る調査分析業務
(研究振興事業に関する課題の調査分析業務)

文部科学省の研究開発推進事業等の実施に係る調査分析業務（研究振興事業に関する課題の調査分析業務）については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成28年4月から平成29年3月までを期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業概要について

- ・平成 26 年度までは情報分野に加え、ライフサイエンス分野、ナノテクノロジー・材料分野を含む 3 分野で実施していた事業を情報分野のみに縮小して民間競争入札を実施。
- ・民間競争入札は 2 期目であるが、単年度事業であり、事業の評価は行われていない。
- ・独立行政法人の一者応募が継続しており、競争性の確保が課題とされていた。平成 27 年度は事業者が交代したが一者応札である。

2. 実施要項（案）の審議結果について

【論点】

従来の実施経費における PD・PO の人件費について、平成 26 年度までは人件費に計上しているとあるが、平成 27 年度分が不明確である。

【対応】

PD・PO 経費について、平成 27 年度は諸謝金に有識者の経費とともに計上している旨追記した。(28 頁)

3. 意見募集結果等について

平成 27 年 10 月 20 日から 11 月 2 日の間意見募集を行ったが、意見は寄せられなかった。事務局からは文部科学省に対し、本業務の周知に更に努めていただくよう依頼を行った。

以上